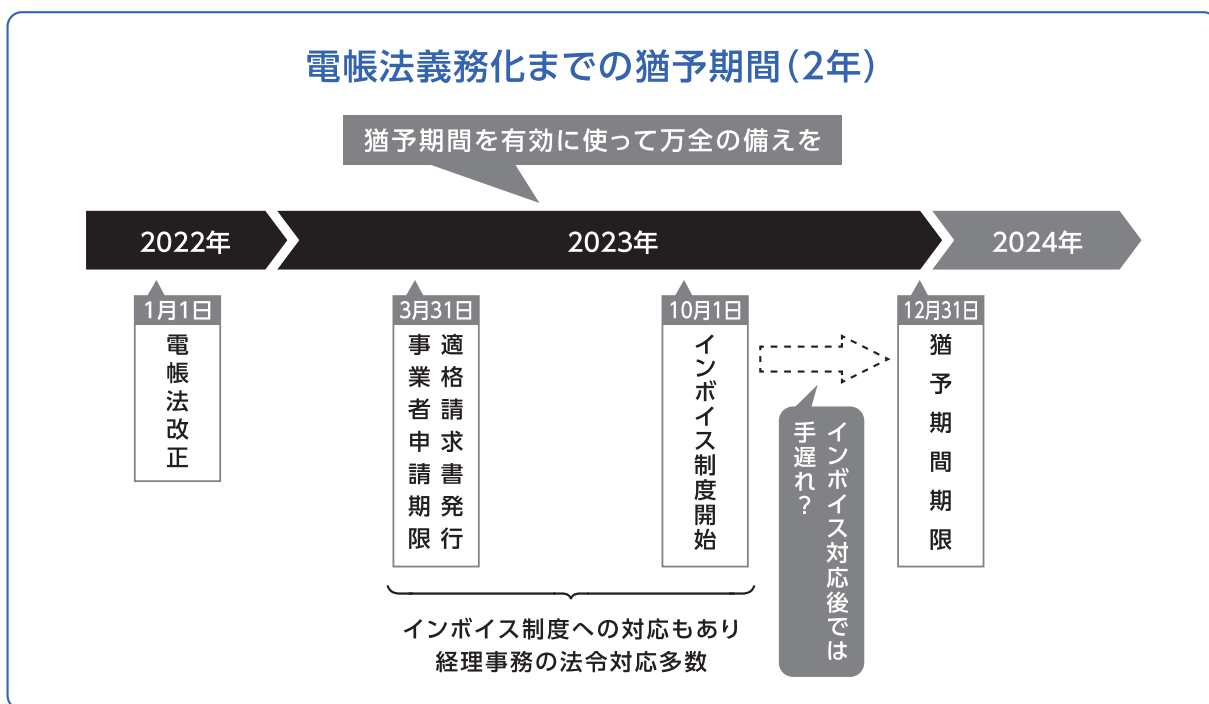


• 猶予期間に電子保存義務化の準備を整えましょう!

宥恕措置は設けられたものの、帳簿書類(任意)や電子取引の「磁気的記録」の義務化は避けられない状況です。与えられた2年間の猶予期間のうちに、電子化へ向けた準備を今から始める必要があります。「パソコンは苦手だから」「事務負担が増えるのは大変」という先入観をなくし、積極的に取り組んでいきましょう。



組合 ニュース

本会会員組合等の活動などについてご紹介いたします

山形県中小企業青年中央会 令和4年度通常総会開催

6月21日(火)、山形市「ホテルメトロポリタン山形」において、山形県中小企業青年中央会の令和4年度通常総会が開催されました。

はじめに、渡辺 真一 会長(山形県漬物協同組合青年会)より挨拶があった後、来賓を代表して、山形県産業労働部 商業振興・経営支援課 課長補佐 榎本 真一 氏よりご祝辞を頂きました。

その後、審議に入り、全議案が原案どおり承認されました。また、任期満了による役員改選が行われ、渡辺 真一 氏が会長に再任、新副会長に庄司 憲央 氏(山形県醤油味噌工業協同組合青年会)、鈴木 正人 氏(山形県再生資源商工組合青年部会)、岡崎 昌平 氏(山形県麺類飲食生活衛生同業組合青年会)が就任しました。

総会終了後は、株式会社CSRインテグレーション 代表取締役 今田 裕美 氏を講師に迎え、「SDGコンパスの活用」をテーマに研修会を開催しました。

